

「研究倫理」は、なぜ必要なのでしょう？

この研究リーフレットは、文化学園大学と文化学園大学短期大学部の学生を対象にしたものです。みなさんは、これから作品を制作したり、論文を書いたりすることでしょう。それらの作品や論文は、世の中の人々に公開されるものなのです。ですので、きちんとした公開を行うためには、「研究倫理」を身につけることが必要なのです。

「研究倫理」を身につけましょう！

たとえば、作品を制作するときに、ある人が他人の作品をマネしていたとしたら、どうでしょうか？また、論文を書くときに、インターネットから丸写しにしていたとしたら、どうでしょうか？そのような作品や論文が、いかにもオリジナル作品・論文のように公開されていたとしたら、みなさんは、どのように思いますか？それらの作品・論文も信用できないし、作品の制作者と論文の執筆者も信用できないでしょう。このようなことになってしまうのは、「研究倫理」が身につけていないからなのです。

それでは、「研究倫理」を身につけるには、どうすれば良いのでしょうか。いちばんの近道は、自分の作品や論文が、他人からの「借りもの」でないことをしっかりと主張できるように、いつも心がけることです。次に、研究倫理を守るためのポイントをまとめました。

研究倫理を守るためのポイント

次のポイントを守りましょう！

- ①参考文献を引用するときは、引用元を正しく記載しましょう。
- ②人を対象とする調査・実験を行うときには、事前の指導や審査を受けましょう。
- ③キャラクターや他人の作品・論文を模倣(もほう)しないようにしましょう。



卒業研究の作品・論文は、「社会に公開する」ことを忘れないようにしましょう！

研究活動を正しく行いましょう！

正しく引用するために…

① 参考文献を引用するときは、引用元を正しく記載しましょう。

レポートや論文を書く時は、引用したところを明らかにした上で、引用元に応じて以下のように記載しましょう。
※引用の方法がわからない時は、指導する先生に相談しましょう。

●書籍（単行本）の場合

執筆者名「書名」（発行所，版表示，発行年）頁（ページ）

例：文化花子「ファッション研究」（〇×出版，第5版，2010）21頁

●雑誌論文の場合

執筆者名「論文名」雑誌名 巻号（発行年）ページ

例：文化太郎「服飾研究」服飾文化ジャーナル 51号（2012）35頁

●新聞の場合

記事タイトル（記事掲載年月日「新聞名」、朝夕刊、面数）

例：「ファッション心理」（2017年2月16日付「文化新聞」朝刊8面）

●インターネット資料の場合

著者名 記事名（URL 閲覧（えつらん）した年月日）

例：経済産業省発行「〇×統計の報告書」（<http://>…… 2017年11月14日閲覧）

正しく調査・実験を行うために…

② 人を対象とする調査・実験を行うときには、事前の指導や審査を受けましょう。

被験者をとまなう調査・実験をする場合は、事前に相手に「どのような調査・実験をするのか」「何のためにするのか」などを明確に伝えなければなりません。また、右記の項目について、インフォード・コンセント（説明した上で同意を得ること）の原則を守って下さい。

- ①調査・実験の内容
- ②調査・実験の目的
- ③調査・実験が自由意思に基づくものであること
- ④被験者になることへの同意
- ⑤試料・データ等の取扱い

※調査・実験の内容によっては、大学の研究倫理委員会の審査を受ける必要があります。研究で調査・実験をするときには、行う前に指導する先生に相談しましょう。

正しく作品を制作し、論文を書くために…

③ キャラクターや他人の作品・論文を模倣(もほう)しないようにしましょう。

テレビ、アニメ、映画などでよく見かけるキャラクターや他人の作品・論文の模倣は、大きな問題をひきおこします。

自分の感性とアイデアを信じて、オリジナル作品・論文で勝負しましょう！

不正行為に NO ! 研究不正に NO !

以下に示すことは、絶対にしてはいけません。

ねつ造

存在しないデータ、研究成果などを作成すること。

改ざん

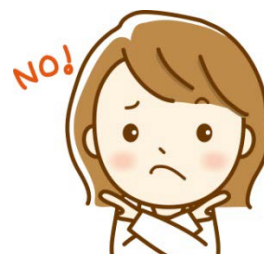
研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究成果などを加工すること。

盗用

他の研究者のアイデア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文などを該当研究者の了解または適切な表示なく流用すること。

例えば、以下の行為は研究不正とみなされます。

- ・実際にしていないインタビューを題材に、論文の根拠資料にする。(ねつ造)
 - ・実験で得た数値を、論文の主張に合わせて異なる数値に変える。(改ざん)
 - ・インターネット上の記事や論文を、引用元を記載しないで使用する。(盗用)
- ※「コピペ」は盗用とみなされます。



学生のみなさん、正しい作品の制作と論文の執筆を心がけましょう！

もっと詳しく勉強したい方は、以下の冊子を読んでみて下さい。

(全部読む必要はなく、興味のあるところを読むだけでも OK です。インターネットで読むことができます。)


[URL://www.jsps.go.jp/j-kousei/data/rinri.pdf](http://www.jsps.go.jp/j-kousei/data/rinri.pdf)

日本学術振興会【テキスト版】科学の健全な発展のために — 誠実な科学者の心得 —

研究倫理担当窓口

文化学園大学

事務局研究協力室

電話  03-3299-2517

メール  fujisawa@bunka.ac.jp